

主な内容

特集——医師事務作業補助者いよいよ始動

トピックス——盛岡市の新型コロナワクチン接種が
内丸メディカルセンターで開始されました

令和3（2021）年度予算

令和2（2020）年度決算

募金状況報告

フリーページ——すこやかスポット医学講座No.101

「子どものストレス反応と対処法」

表紙写真：矢巾キャンパスで行われた東京2020オリンピック・パラリンピック
聖火リレー（関連記事P.11）



特集

医師事務作業補助者 いよいよ始動

本学では令和2年4月に病院事務部医事課に医師事務係が組織され、医師事務作業補助者の採用が開始されています。今般、一定の研修を経て、各診療科に配属が始まりました。新しく始まったこの取り組みについて紹介します。

医師事務作業補助者とは？

医師が行う業務のうち、事務的な業務をサポートする職種です。その呼称は病院によって様々で、医療秘書や医療クラーク、メディカルアシスタント（medical assistant：MA）などと呼ばれています。診療報酬制度では、医師事務作業補助者の配置人数によって患者一人あたり最大9,700円（入院初日に限る）を算定することが認められています。



なぜいま注目されているのでしょうか？

医師の業務負担の多さが長年問題視され、医療の質の確保、医師の定着が必要とされてきました。

医師が今まで行っていた事務業務の負担を軽減し、診察や手術に時間を当てる事によって、医療の質を向上させることを目的として、この「医師事務作業補助者」が誕生しました。

また、現在、厚生労働省は医師の働き方改革を推進しており、それを推進する上で医師事務作業補助者は欠かせない重要な存在となっています。

こうした背景から、近年、医師事務作業補助者が注目されています。

医師事務作業補助者になるためには？

医師事務作業補助者になるために必要な、免許や経験などは特にありません。複数の民間団体が行う認定試験などがありますが、特定の資格がスタンダードになっている段階ではありません。この職業に就くために必須となる経験もありませんので、様々な背景の方が一緒に働いているのもこの職種の特徴といえます。

主な業務内容

業務内容は診療報酬の施設基準によって定められており、大きく分けると4つの業務があります。

- ・「医療文書の作成代行」
- ・「診療記録への代行入力」
- ・「医療の質の向上に資する事務作業」
- ・「行政への対応」

医師事務作業補助者の配置効果

- ・医師がより患者に集中できる時間（診療）が増えた
- ・余裕ができた時間を研究・教育に活用することが可能となった
- ・看護師・コメディカルの業務変化
（医師事務作業補助者の配置により、看護師及びコメディカルが行っていた医師の補助的な業務が軽減され、職種毎に本来の仕事に集中できるようになった）
- ・患者サービスの変化・その他
（待ち時間の短縮が図られた、などの患者サービスが改善された）



いとう なな
伊藤 那々さん
担当 血液腫瘍内科

患者さんのためにも、知識を増やし、実践する

Q 業務内容を教えてください。

外来診療補助として、診療記録への代行入力、診察予約、検査入力や電話予約、同意書の作成等です。紹介状や診断書等の文書作成の補助も行っています。

Q どうして医師事務として働こうと思ったのですか？

長く働ける仕事を考えたときに医師事務作業補助者という職種を見つけました。資格がなくてもしっかりと研修が受けられるので、未経験でも安心して働くことができることや、医師事務作業補助者としてスキルアップをするには整った環境が準備されていることに魅力を感じました。

Q 現場で働くなかで大変なことは？

医師のみならず、多職種の方と関わりながら仕事をすることに難しさを感じますが、医師や看護師の方々からご指導頂きながらスムーズに診療を行えるように日々努めています。

Q 今後の目標

医師の事務業務の負担を軽減し、患者さんとしっかりと向き合える環境作りや医師をはじめとした多職種の方々と連携を図りながら、よりよい医療を提供できるようサポートしていきたいです。

医師の負担軽減のために、できることをやる

Q 業務内容を教えてください。

外来業務がメインになります。外来診療前の書類準備、同意書等の作成、注射や検査の代行入力、診察予約、電話予約、診療記録への代行入力を行っています。

Q どうして医師事務として働こうと思ったのですか？

医師の方々の業務量の多さ・事務的な作業の多さを知り、少しでも医師のお役に立ちたいと考え、医療現場に微力ながらも貢献したいと思ったからです。

Q 現場で働くなかで大変なことは？

日々の業務に迅速さを求められていることです。外来は患者数が多く、自分の作業が滞ると患者さんを待たせてしまうだけでなく医師の診療時間を割いてしまうことになるからです。

Q 今後の目標

効率よく行えるように、日々手順や業務内容を見直し、医師がスムーズに診療を行えるようにサポートしていきたいです。また、自分にできることに緊張感をもって取り組み、患者さんの気持ちに寄り添える医療従事者になりたいです。



なか た ももよ
中田 桃代さん
担当 外科

COLUMN

配属実績

現在の人員は、正規（職務限定）職員 19 名、派遣職員 6 名の合計 25 名です。

正規職員のうち診療科に配属されているのが 8 名。11 名はトレーニング中です。なお、派遣職員は診断書の作成のみを担当します。

研修内容

医師事務作業補助者配置後、6 か月間は研修の実施期間とし、この期間内に業務内容について必要な基礎研修を 32 時間以上（医師事務作業補助者としての業務を行いながらの職場研修を含む）受ける必要があります。主な研修内容は以下の 5 つとなっています。

- （1）医師法、医療法、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保に関する法律（旧薬事法）、健康保険等の関連法規の概要
- （2）個人情報の保護に関する法律
- （3）医療内容及び各配置部門における医療内容や用語等に関する事項
- （4）診療録等の記載・管理及び代筆、代行入力に関する事項
- （5）医療情報システムに関する事項



血液腫瘍内科

伊藤 薫樹 診療科部長
(内科学講座血液腫瘍内科分野 教授)

Q 医師事務作業補助者の活躍はいかがですか？

円滑な診療に大きく貢献していただいています。特に検査のオーダー、同意書や紹介状などの書類作成を診察と同時に行っていただけるのでとても助かっています。また、一人の診療では忘れがちな指導料や管理料も確実にオーダーしていただき、本当に助かっています。

Q 医師事務作業補助者が配属されて、先生ご自身の働き方はどう変わりましたか？

以前に比べると患者さんに対する診察に集中できるようになりました。また、時間外に作成する書類がほとんど無くなりましたので、その時間を他の仕事に充てることができるようになりました。タスクシフト・シェアの重要性を実感しています。

Q 医師事務作業補助者へメッセージをお願いします。

皆様のおかげで自身の仕事量を減らすことができ、ゆとりを持って診療に集中できるようになり感謝しています。私の業務の不足部分をいつも阿吽の呼吸で補っていただき、業務を円滑に行えるようになったと実感しています。これからもよろしくお願いいたします。

医師事務作業補助者運営委員会から



医師事務作業補助者運営委員会

吉田 研二 委員長
(脳神経外科学講座 特任准教授)

近年、勤務医の業務負担増加が問題となったことから、2007年に厚生労働省より、通称「役割分担通知」が発出されました。これは、「医師、看護師等の医療関係職、事務員等の間での適切な役割分担がなされるべき」との内容で、それにより、2008年に医師事務作業補助体制加算が入院基本料に組み込まれるに至っております。本学附属病院においても、医師事務作業補助者が採用され、主に診断書作成の補助業務を行っていましたが、病院移転に伴い、病院長を中心としてさらなる拡充が検討されてきました。これは、本院の地域における役割を果たし、かつ良質な医療を継続的に提供するという基本的な考え方の下、医師が本来の業務に専念できる体制を確保し、効率的な業務運営がなされるよう医師の事務作業を補助する「医師事務作業補助者（medical assistant：MA）」を配置して、本院勤務医師の負担軽減に対する体制を確保することを目的としております。

運用の注意点としては、安全性の確保から当面の間、内服についてはコピー＆ペーストやセット展開のみ、注射オーダーもセット展開のみとし、処置・特殊検査等も合わせこれら侵襲性のある行為については、実施前の医師による確定操作が求められていることが挙げられます。また、「医師の指示の下に診療に関わる業務を行う」ことが大前提であり、逸脱した業務は後の保険診療の監査等で巨額の加算返還対象となるため、運用ルールを遵守する必要があります。これら運用ルールについては電子カルテ内の「医師事務作業補助者業務マニュアル」に記載がありますのでご確認ください。

今後も引き続きMAの採用を行う予定としておりますので、ご協力の程お願い申し上げます。



医師事務係の皆さん

新入職員の声

～ 講話を聞いて学んだこと～

4月14日に新入職員オリエンテーションが行われ、学長・病院長から講話がありました。講話の感想と岩手医科大学職員としての抱負をご紹介します。



中央放射線部 診療放射線技師
いちかわ あつむ
市川 渉

附属病院の基本理念である「誠の精神に基づく、誠の医療の実践」。誠の医療とは、患者さんの身体、心の痛みを理解し、思いやりのある行動をとることです。患者さんは常に不安を抱えている為、挨拶や笑顔等、小さな行動から患者さんの不安を減らしていきたいと考えています。私はこの基本理念に従い、医療従事者として成長し、技術・医療サービス向上の為、地道に努力し、周囲から認められる診療放射線技師になりたいと考えています。



中央臨床検査部 臨床検査技師
やち ゆきな
谷地 雪菜

本学附属病院は長い間、健康を支える中枢として機能し、多くの方々に利用されています。これは病院に訪れる患者さんやご家族からの信頼の表れであると思います。その信用や期待を裏切らない為にも、不安な気持ちを抱える患者さんを少しでも安心させられるよう、患者さんの話を丁寧に聞き、寄り添っていききたいです。挑戦する気持ちと勉強していく気持ちを忘れず、遠慮や恥ずかしさを捨てて着実に成長していこうと思います。



薬剤部 薬剤師
むらかみ こうた
村上 幸汰

本学附属病院は、特定機能病院として高度な医療機器や環境、災害拠点病院としてエネルギーセンターの設備、ドクターヘリによる岩手県全域をカバーできる機能等、特別な病院であり多く事態に対応できる施設であることを知りました。附属病院で働くにあたり、早く業務を覚えて仕事を任せてもらえるようになり、薬剤師として薬物治療の知識を深め、身に付けていききたいです。



医事課 事務員
ちば たいせい
千葉 大誠

職員一人ひとりの行動や対応が本学の評価と信頼に繋がることを知り、高い人間力を持ちながら業務に励まなければならないと感じました。私は医事課外来係として生活保護の患者さんを担当しています。患者さんの心や身体の不安さを汲み取り、寄り添いながら業務をしていきたいです。この職場で働くことの誇りを胸に、「前の日より何か1つでもできるように、覚えるように」を心がけて一人前の職員になれるよう頑張ります。



歯科衛生部 歯科衛生士
みかみ ほのか
三上 穂乃佳

本学の創立者である三田俊次郎先生は、開講した当初からチーム医療を目指しておられていたことに感銘を受けました。チーム医療ではどの職種も質の高い医療を提供しなければならないことを聞き、努力が必要であると感じました。一人ひとりの行動が病院全体の評価に繋がるので、患者さんを第一に考えた医療の提供を心掛け、岩手医科大学の職員として活躍できるように日々精進して参ります。



西9階B病棟 看護師
ふじむら かな
藤村 歌七

特定機能病院であり災害拠点病院である本学附属病院は、様々な疾患を抱えた患者さんや災害時に重症患者さんが搬送されてきます。そのような患者さんと関わる上で、身体・心の痛みを理解し思いやりのある医療従事者になること、院内では誰に対しても挨拶をすることが医療職として大切であると学びました。常に病院職員の一員として見られていることを忘れず、患者さん優先に考え行動していきたいです。

お知らせ 矢巾キャンパスの上空写真を学内限定サイトに掲載しました

本年6月に矢巾キャンパスの上空写真を撮影しました。この写真は総務課の学内限定サイトに掲載しています。各自ダウンロードいただき、講義や学会発表などの際にご活用ください。

■掲載場所

大学トップ→学内限定情報→学内通知（事務局各課からのお知らせ）
→法人事務部総務課→矢巾キャンパス上空写真共有ページ

■使用条件

- ・画像の著作権は撮影者に帰属していますが、本学が運営するWebサイトや発行物、本学教職員の講義・発表資料には使用できます。
- ・使用の際は専用フォームからご連絡をお願いします。
- ・広報誌等発行物で使用した場合は、1部を総務課広報係まで送付願います。



薬学部白衣授与式が挙行されました

5月14日（金）、大堀記念講堂において令和3年度薬学部白衣授与式が挙行されました。

この式は、「実務実習」にて臨床の場に第一歩を踏み出す5学年84名に白衣を授与し、医療に大きく貢献できる薬剤師を目指す心構えを新たにすることを目的に行われます。

式では、学生を代表して高瀬野乃花（たかせ ののか）さん、長沼紀花（ながぬま のりか）さんに河野薬学部長、松浦実務実習部会長から白衣が授与されました。続いて、梅森琉（うめもり りゅう）さんは「高度で良質な医療の実践と地域そして社会への貢献を目指し、勉学に励み、本学の建学の精神である「誠の人間」を目指し、誠心誠意臨みます」と力強く宣誓しました。



代表宣誓を行う梅森琉さん

医療専門学校のオープンキャンパスが開催されました

令和3年度岩手医科大学医療専門学校の第1回オープンキャンパスが5月23日（日）、第2回が6月26日（土）に医療専門学校上ノ橋校舎で開催されました。高校生や保護者等多くの方々が来校され、総勢35名（第1回13人、第2回22人）が参加しました。

当日は、歯科衛生士の職業紹介や体験実習、在学生とのフリートーク等、多くの企画が用意され、好評を博しました。

今後のオープンキャンパスの開催予定			
第3回	7月24日（土）	第6回	9月12日（日）
第4回	8月5日（木）	第7回	10月2日（土）
第5回	8月28日（土）	第8回	12月4日（土）
※いずれも10時から12時			



体験実習

盛岡市の新型コロナワクチン接種が内丸メディカルセンターで開始されました

5月31日（月）、内丸メディカルセンター（旧：PET・リニアック先端医療センター）において、盛岡市一般市民向け新型コロナワクチン接種が開始されました。

このワクチン接種は、平日の午後に90歳代を皮切りに年齢区分による予約スケジュールに応じて接種を進めています。予約は、盛岡市の予約フォームまたはコールセンターから行うことができます。

また、6月21日（月）からは、歯科医師による新型コロナワクチン接種が始まりました。これは、ワクチン接種の加速とワクチン接種業務にあたる医療従事者確保を目的に行われています。現行法上、ワクチン接種の為に筋肉内注射は医師又は医師の指示の下に保健師、助産師、看護師、准看護師しか行えませんが、集団接種の特設会場であること、厚生労働省が求める必要な研修（講義と実技）を受講していること、及び歯科医師による接種について被接種者が同意していることの3つの条件を満たしている場合に限り認められます。

新型コロナウイルス感染症対応により、医療提供体制が逼迫し、ワクチン接種を行う人材の確保が困難であることを踏まえ、下沖内丸メディカルセンター長は「ワクチン接種は新型コロナ感染症対策の切り札であるが長期戦が見込まれる。歯科医師による接種が始まったことで、継続可能な接種体制の構築が可能になる。内丸メディカルセンター職員一丸となって新型コロナ感染症終息に向けた役割を果たしたい」と語られました。



内丸メディカルセンターワクチン接種会場



歯科医師対象のワクチン接種研修

岩手県議会東日本大震災津波復興特別委員会による被災者のこころのケアについての現地調査が行われました

6月1日（火）、岩手県対がん協会すこや館において、岩手県議会の東日本大震災津波復興特別委員会による「被災者のこころのケアについて」の現地調査が行われました。

当日は、高橋はじめ委員長及び11名の県議会委員と酒井センター長（岩手県こころのケアセンター・いわてこどもケアセンター）、大塚副センター長（こころのケアセンター）、八木副センター長（こどもケアセンター）が意見を交換しました。

議員の方々から両センターに対し、「発災当初から長期にわたり支援いただき感謝申し上げます。こころのケアは長期にわたって続くものと捉えていますので、こころのケアをはじめとする被災地の復興に対し引き続きご尽力を賜りたい」とのことばをいただきました。そのほか、震災から10年を経過した現在のこころの問題や、被災によるこどもたちが抱えている問題、コロナ禍での課題、今後の支援の在り方などについても意見を交換しました。



すこや館で行われた現地調査

医療機関向け紹介予約センターが開設されました

6月14日（月）、内丸メディカルセンター患者サポートセンター内に医療機関向け紹介予約センターが設置されました。

これまで外来診療科に応じて附属病院ならびに内丸メディカルセンターの患者サポートセンターでそれぞれ受付を行っていましたが、紹介予約センターにて2病院分の紹介受付を行います。また予約日時を迅速に回答できる体制を整え、従来のFAX紹介に加え、新たに電話、WEBによる受付を開始しました。



内丸患者サポートセンター内に設置された紹介予約センター

東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレーが矢巾キャンパスで行われました

6月18日（金）、矢巾キャンパス大学正面玄関前ロータリーにおいて、東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー（岩手県3日目）が行われました。

この聖火リレーは3月25日（木）に福島県南相馬市をスタートし、全国47都道府県を121日間かけて約1万人が国立競技場までの聖火を繋ぎます。岩手県は6月16日（水）から18日（金）の3日間で28の市町村を巡る行程で、本学は矢巾町のスタート地点に選ばれました。当日は、走行ルート及び周辺道路の交通規制が敷かれる中、本学総合保安対策室や事務局が敷地内の警備・車両誘導等を行いました。

矢巾町の第1走を務めた小網いつき（こあみ いつき）さんは、沿道の方々に手を振りながら笑顔で走り出し、ゴールである矢巾駅前の「ねむの木公園」まで聖火を繋ぎました。当日の様子は、「NHK聖火リレー・ライブストリーミング」特設サイトでご覧いただけます。



トーチに灯をともしられる第1走の小網いつきさん



第2走の盛合美誉（もりあい みえ）さん



第4走のカッキーさん

医療安全表彰・院内感染対策功労部署の表彰式が挙行されました

6月22日(火)、附属病院5階副病院長室において、令和2年度医療安全・院内感染対策功労部署の表彰式が行われました。医療安全表彰3部署、院内感染対策功労4部署に対し、小笠原病院長から表彰状が授与されました。

小笠原附属病院長は「医療安全と院内感染対策が機能しないと病院は成り立たない。コロナ禍で業務量が増えたにも関わらず、本表彰された7つの部署は医療安全・院内感染対策に取り組み、本学附属病院に大きく貢献していただいた。引き続き他部署の手本となり今回の表彰を励みに精進してほしい」と激励のことばを送りました。



表彰状授与

■受賞部署

医療安全表彰部署

- 緩和ケア科・東10階B病棟 (代表 竹内 可愛 看護師長)
- 化学療法センター (代表 湊谷 幸子 主任看護師)
- CEセンター (代表 泉田 拓也 臨床工学技士長)

院内感染対策功労部署

- GICU (代表 中村 恵美子 看護師長)
- 病院企画課 (代表 野中 尊史 総括課長)
- 病院総務課 (代表 山口 順之 総括課長)
- 中央臨床検査部 (代表 柳本 実 臨床検査技師長)



後列左から：佐藤看護部長、山口総括課長、野中総括課長、小笠原病院長、長島感染制御部長、肥田医療安全管理部長

前列左から：湊谷主任看護師、竹内看護師長、柳本臨床検査技師長、中村看護師長、泉田臨床工学技士長

看護学部宣誓式が挙行されました

6月23日(水)、大堀記念講堂において令和3年度看護学部宣誓式が挙行されました。

この式は、3学年89名が今年10月から約半年間にわたる臨地実習(領域別実習)を行うにあたり、看護職者を目指すものとしての誓いを立てることを目的に行われます。

式では、三浦看護学部長および佐藤看護部長から学生一人ひとりへロウソクの灯が授与されました。続いて、学生を代表して安齋実優(あんざい みゆ)さん、菊地良聖矢(きくち ろぜや)さん、高山美希(たかやま みき)さんが学生自らが考案した看護の道を志す決意を力強く宣誓しました。その後、三浦看護学部長から式辞、佐藤看護部長から祝辞があり、校歌斉唱(演奏のみ)を行い、閉式となりました。



ロウソクの灯を授与される学生達

解剖体慰霊祭が行われました

6月26日(土)、大堀記念講堂において、第84回解剖体慰霊祭がしめやかに執り行われ、祖父江学長をはじめとする本学教職員と学生が参列しました。

慰霊祭では108霊(病理解剖26霊、正常解剖73霊、実践的手術手技向上研修9霊)の御霊に対する黙祷に続き、祖父江学長から祭詞が捧げられました。学生を代表して医学部3年渡邊莉子(わたなべ りこ)さんからは「解剖学実習を通じて初めて『命』と向き合うことで一つの死から目を背けない強い覚悟が芽生えました。解剖学実習で得た経験を糧に、将来出会うであろう多くの方々に還元していきます」と慰霊のことばが捧げられ閉式となりました。

式終了後、参列者全員による献花が行われ、ご献体された多くの方々へ深い感謝の意を表すると共にご冥福をお祈りしました。



大堀記念講堂で行われた解剖体慰霊祭

医師卒後臨床研修センターでは、岩手医科大学附属病院の研修指導体制の向上と指導医のモチベーションアップを目的とし、令和2年度ベストティーチャーアンケートを実施しました。アンケートには、令和2年度臨床研修医23名（回収率74%）が回答し、①診療能力、②説明の上手さ、③指導に対する熱意、④研修意欲への刺激、⑤研修医とのコミュニケーションの5項目の評価基準から、院内の上級医・指導医58名が選出されました。このうち票の多かった医師6名を紹介します。

今回は、鈴木悠地助教（消化器内科肝臓分野）と吉川和寛講師（腎・高血圧内科分野）にお話を伺いました。

内科学講座消化器内科肝臓分野

鈴木 悠地 助教



臨床研修医からの声

- 先生のもとで考える力が身についた。積極的な姿勢を評価してもらえて研修のモチベーションが高まった。
- 出会った医師のなかで1番、患者さんへの接し方がとても丁寧だと思った。研修医への気配りや指導の厳しさもバランスが良い。

一臨床研修医を指導する際に心掛けていること

各研修医が、どのようなビジョンや目標を持っているのかについて事前に聴取し、それぞれの希望に応じた研修が提供できるように調整しています。また、内科系以外の診療科を志望している研修医が研修する場合であっても、一般的な医学的知識や技術、患者さんに接する姿勢、文献検索の仕方など、どの診療科にも通じることを指導できるよう心掛けています。

一肝臓内科で身につく知識、技術など

肝臓は、栄養代謝や解毒機能などを担う、人体で必須の臓器の一つです。その機能が損なわれた時にどうなるか、という病態生理にもとづいて、内科管理としての輸液の組み方、抗菌薬投与の考え方など、研修医で必須となる知識が習得できます。また、研修中に腹部超音波検査に触れる機会は多く、研修医のスキルとしても重要な技術を学ぶことができます。当院は、肝疾患診療の専門施設であり、肝臓癌に対するラジオ波焼灼術や肝動脈化学塞栓術、末期肝不全に対する脳死および生体肝移植の術前管理など、専門病院ならではの診療を経験できます。取り扱っている疾患は専門的ですが、超音波検査や一般的な内科管理の知識が基盤となっていますので、当科で学んだことは、他の診療科でも必ず役に立つはずです。

一研修医に向けてメッセージ

初期研修2年間は、医師としての基盤を形成するにあたって最も重要な時期の一つです。どのような研修を受けたかということが次のキャリアを積むにあたって重要になります。臨床研修制度では、基本的な達成目標は提示されていますが、ある程度自分自身で達成目標を設定していく必要があると思います。将来的なビジョンを明確に持ち、自分がどういった医師像を目指すのか、どの診療科を専門にしたいのか、どんな医療を展開したいのか、についてよく考え、後悔のない選択をしてほしいです。



内科学講座腎・高血圧内科分野

吉川 和寛 講師

臨床研修医からの声

- カンファの時のプレゼンがとても分かりやすい。
- 患者さんへの説明の時も難しい言葉を使わず、分かりやすく話している。
- 腎内のおもしろさを教えてくれた。

一臨床研修医を指導する際に心掛けていること

研修医も1人前の医師であると考え、チームの1人として接しています。「内科」としてはどう考えるか、「内科学」とはどういうものか、という事が伝わるような指導を心掛けています。また、当科の医師全員で研修医を育てていくという方針で研修医を受け入れています。

一腎・高血圧内科で身につく知識、技術など

内科学全般の勉強ができます。腎臓内科に入院している患者さんであっても、病気の原因が腎臓以外にあることもあり、その原因を広く探ることが内科学の勉強になります。また、見つけた疾患によっては、他の科の先生の治療の方が上手くいくこともたくさんあり、適切なタイミングで他の科に入ってもらふ技、すなわち「良いタイミングで医療する技」も身につくのではないかと思います。

将来腎臓内科医にならなくても、たとえば腎機能が落ちている胃癌の患者さん、妊婦さん、心筋梗塞の患者さんなど、腎機能が関わってくる患者さんに出会う機会は多いと思います。当科では、腎機能に合わせると点滴の量をどうしたら良いか、使う薬をどう調整するか、この腎機能で手術に踏み切って良いか、ということが学べますので、これは将来どの科に進むのであっても必ず役に立つものと思います。

一研修医に向けてメッセージ

勢い!! 元気!! 自分が研修していた頃を振り返ると、汗だくになりながら毎日必死に学んでいたことを思い出します。好きなようにやらせてもらって大暴れていた感覚は、今でも鮮明に覚えていて、今の研修医の皆さんにも、元気に積極的に学んでもらいたいと思っています。岩手医大は、大学病院であり様々な科の先輩たちが身近にいますので、何でも聞けて、答え合わせし放題で、自由に勉強できる素晴らしい環境だと思います。間違ふことがあっても周りがフォローできるので、黙っていたり、ぼーっとしているのでは勿体無いです。自由なローテートで、広く全身のことを勉強できる貴重な2年間だと思います。ぜひ、勢いをもって、元気に研修を頑張ってください!

学校法人岩手医科大学

〈令和3(2021)年度〉

予算

1 予算策定にあたって

2021年度は、内丸地区整備計画をはじめとする各事業に取り組みますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、受診抑制等による医療収入の減少など、大学を取り巻く環境は大きく変化しているなかで事業資金の確保と附属病院移転支払資金としての借入金の返済を遂行しなければなりません。

このような厳しい経営環境下において、大学運営の安定には入学定員充足による学生生徒等納付金の確保が不可欠です。また、本学の事業活動収入の約7割を医療収入が占めていることから、新たに開院した矢巾附属病院と内丸メディカルセンターそれぞれの病院機能を最大限活用して

患者の確保に努め、医療収入の増収を図るとともにより一層のコスト削減を図り、中期計画を基に作成した2021年度事業計画遂行のための資金確保に努めます。

2021年度予算は、内丸メディカルセンターの建築資金と移転整備事業支払金としての借入金返済資金を中心とし、収入については、医療収入等の増収に努めるほか、補助金や研究費などの外部資金の積極的な獲得を図るものとします。また、支出については、社会的要請に応じた教育・研究・診療を円滑に遂行できるよう配慮のうえ可能な限り圧縮した予算としました。

2 主な予算項目

2021年度事業活動収支予算(項目1～6)、資金収支予算(項目7～10)の主な項目について説明します。

収入予算は、学生生徒等納付金78億2,757万円(事業活動収入に占める割合14.8%)、医療収入380億5,080万円(同72.0%)、補助金34億1,043万円(同6.5%)を計上しました。これら3項目で事業活動収入の93.3%を占めています。その他の収入は35億8,354万円(同6.7%)を計上し、事業活動収入予算総額は528億7,234万円を計上しました。

支出予算では、人件費231億2,323万円(事業活動支出に占める割合41.1%)、医療経費(医薬品費、医療材料費、給食材料費)169億3,051万円(同30.1%)、教育研究用等の経費など162億3,560万円(同28.8%)を計上し、事業活動支出予算総額は562億8,934万円を計上しました。

以上に加えて、予備費2億円の支出と基本金*△30億円の組入を計上したことにより、2021年度は△66億1,700万円の支出超過(赤字)を計上した予算策定となりました。

本学の財政は、事業活動収入の約72.0%を医療収入に委ねており、支出においては、人件費と医療経費で約71.2%を占めています。財政基盤の確立には引き続き医療収入の増収と医療経費の適正・効率化を念頭に入れ、教職員一人ひとりが経費全般の節減に努めていかなければなりません。

※基本金とは、学校法人が諸活動を行うにあたっての必要な資産を継続的に維持するために組み入れた金額です。

企業会計における資本金に類似していますが、出資者の出資額を表す資本金に対し、基本金は、学校法人設立時に受け入れた寄付金や設立後の事業活動で獲得した自己資金により、基本金組入対象の資産を取得する金額を表します。

1. 学生生徒等納付金

学生生徒等納付金は、授業料、入学金、実験実習費、教育充実費、施設整備費からなっており、医学部46億8,029万円、歯学部16億874万円、薬学部9億379万円、看護学部5億4,525万円、医療専門学校8,950万円、合計78億2,757万円を計上しました。

2. 医療収入

附属病院(医科)、内丸メディカルセンター(医科)、附属病院(歯科)、内丸メディカルセンター(歯科)を合計した医療収入予算は、入院収入263億6,487万円、外来収入113億9,024万円、その他の医療収入2億9,569万円、合計380億5,080万円を計上しました。

3. 補助金

教育活動収入として、私立大学等経常費補助金17億8,836万円、その他の国庫補助金5億7,300万円、また、地方公共団体補助金は9億7,004万円を計上し、合計33億3,140万円を計上しました。

この他、特別収入として、施設設備補助金7,903万円を計上しました。

4. 人件費

給与・諸手当・所定福利費などの人件費は 216 億 6,155 万円、また、退職金関係では 14 億 264 万円を計上して、その他を合わせ人件費は合計 231 億 2,323 万円を計上しました。

5. 医療経費

附属病院全体の医療経費として、医薬品費 85 億 2,926 万円(医療経費率 22.4%)、医療材料費 81 億 8,129 万円(同 21.5%)、給食材料費 2 億 1,996 万円(同 0.6%)を計上し、医療経費は合計 169 億 3,051 万円(同 44.5%)を計上しました。

6. 研究費

薬学部・講座研究費は、講座研究費予算の見直しにより基本額を調整し配分額の変更を行いました。医学部・歯学部・看護学部・教養教育センターの講座研究費及び

個人研究費にあたる特別研究費は、前年度と同額を計上しました。

7. 借入金等返済支出

市中金融機関からの借入金返済資金として 11 億 5,500 万円を計上しました。

8. 借入金等利息支出

市中金融機関からの借入金利息資金として 7,689 万円を計上しました。

9. 施設関係支出

1.5 テスラ MRI 装置の移設など、合計 3 億円を計上しました。

10. 設備関係支出

病院医療情報システム整備 5,407 万円など、合計 6 億 5,337 万円を計上しました。

令和 3(2021)年度 事業活動収支予算書

(単位：千円)

区分	収入の部		支出の部	
	科 目	金 額	科 目	金 額
教育活動収支	学生生徒等納付金	7,827,570	人 件 費	23,123,230
	手 数 料	218,040	医 療 経 費	16,930,510
	医 療 収 入	38,050,800	消 耗 品 費	700,400
	寄 付 金	691,390	光 熱 水 費	1,453,230
	経 常 費 等 補 助 金	3,331,400	旅 費	158,650
	付 随 事 業 収 入	1,253,130	修 繕 費	310,600
	雑 収 入	958,750	業 務 委 託 費	5,648,950
教育活動外収支			減 価 償 却 額	5,701,840
			そ の 他 の 諸 経 費 等	1,967,270
	教育活動収入計	52,331,080	教育活動支出計	55,994,680
	受取利息配当金	4,030	借 入 金 利 息	76,890
	教育活動外収入計	4,030	教育活動外支出計	76,890
	その他の特別収入	537,230	資 産 処 分 差 額	217,770
	特別収入計	537,230	特別支出計	217,770
特別収支	事業活動収入合計	52,872,340	事業活動支出合計	56,289,340
	予 備 費			200,000
	基本金組入前当年度収支差額			△ 3,617,000
	基本金組入額合計			△ 3,000,000
	当 年 度 収 支 差 額			△ 6,617,000

令和 3(2021)年度 資金収支予算書

(単位：千円)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
学生生徒等納付金収入	7,827,570	人 件 費 支 出	23,052,240
手 数 料 収 入	218,040	諸 経 費 支 出	27,158,610
医 療 収 入	38,050,800	借入金等利息支出	76,890
寄 付 金 収 入	1,114,790	借入金等返済支出	1,155,000
補 助 金 収 入	3,410,430	施設関係支出	300,000
付 随 事 業 収 入	1,253,130	設備関係支出	660,899
受取利息・配当金収入	4,030	資産運用支出	503,000
雑 収 入	958,750	そ の 他 の 支 出	4,729,050
前 受 金 収 入	1,399,950	予 備 費	500,000
そ の 他 の 収 入	9,734,550	資金支出調整勘定	△ 4,056,380
資金収入調整勘定	△ 10,478,150	次年度繰越支払資金	8,414,581
前年度繰越支払資金	9,000,000		
収入の部合計	62,493,890	支出の部合計	62,493,890

※詳細な説明・確認等を希望される方は、法人事務部経理課（内線 4553・4554）まで照会願います。

学校法人岩手医科大学

〈令和2(2020)年度〉

決算

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、受診抑制等による医療収入の減少などが、本学の経営に大きな影響を及ぼす中、本学は教育・研究・医療の活性化と質的向上を目指し、各事業を推進しました。

病院移転後の医療収入減少を最小限に留めるよう努め、補助金や研究費などの外部資金の積極的な獲得を図り、財政基盤の更なる強化に努めました。

当期事業活動収支決算は、事業活動収入522億7,793万円から事業活動支出567億3,846万円を差し引いた基本金組入前当年度収支差額は、△44億6,052万円となり、矢中新附属病院関連等の基本金組入額△5億5,925万円を計上したことにより、当年度収支差額は△50億1,977万円となりました。

1 事業活動収支

(1) 事業活動収入

事業活動収入の合計額522億7,793万円は、前年度比16億5,980万円(3.3%)増加、予算比では8億3,690万円(1.6%)下回りました。

- ①学生生徒等納付金79億6,217万円は、前年度比1億6,784万円(2.1%)減少しました。主な減少要因は、学生数減少ならびに岩手看護短期大学の閉学によるものです。
- ②医療収入357億5,343万円は、前年度比12億7,742万円(3.7%)増加しました。附属病院(医科)、内丸メディカルセンター(医科)を合計した医科部門の医療収入は前年度比12億899万円(3.6%)の増加、附属病院(歯科)、内丸メディカルセンター(歯科)を合計した歯科部門の医療収入は前年度比6,844万円(6.7%)の増加となりました。
- ③補助金合計額は、53億6,546万円で前年度比7億9,596万円(17.4%)増加しました。教育活動収入の経常費等補助金46億3,011万円は前年度比12億2,310万円(35.9%)増加し、国庫補助金として私立大学等経常費補助金18億5,723万円、医療研究開発推進事業費補助金(いわて東北メディカル・メガバンク機構)6億679万円等、地方公共団体補助金として入院施設等確保事業費補助金(空床確保事業)6億8,648万円、高度救命救急センター運営費補助金2億5,619万円等がありました。特別収入の施設設備補助金7億3,535万円は前年度比4億2,714万円(36.7%)減少し、地方公共団体補助金として緊急包括支援事業(入院医療機関設備整備事業)(岩手県)3億1,314万円、臨床研修医等宿舎整備費補助金(岩手県)1億円等がありました。

(2) 事業活動支出

事業活動支出の合計額567億3,846万円は、前年度比3億446万円(0.5%)減少、予算比では2,994万円(0.1%)下回りました。

- ①人件費228億5,313万円は、前年度比3億683万円(1.4%)増加しました。給与、賞与、所定福利費の合計

214億3,938万円は、前年度比5,199万円(0.2%)増加し、退職金と退職給与引当金繰入額の合計13億5,496万円は、前年度比2億5,497万円(23.2%)増加しました。

- ②医療経費161億2,404万円は、前年度比6億873万円(3.9%)増加しました。医薬品費は、前年度比1億3,941万円(1.7%)の増加、医療材料費は4億7,319万円(6.5%)の増加、給食材料費は388万円(1.8%)減少しました。医療収入に対する医療経費割合は45.1%となり、前年度より0.1%増加しました。
- ③消耗品費8億8,664万円は、前年度比7億5,106万円(45.9%)減少しました。
- ④光熱水費は、重油料2億5,858万円、ガス料2億8,915万円、電気料6億7,922万円、水道料1億4,401万円、合計13億7,096万円となり前年度比1億2,916万円(8.6%)減少しました。
- ⑤修繕費は、施設修繕費2億2,055万円、機器備品修繕費1億6,275万円、合計3億8,330万円となり前年度比5億7,302万円(59.9%)減少しました。
- ⑥業務委託費56億1,036万円は、前年度比7億8,910万円(16.4%)増加しました。病院別では、附属病院(医科)32億2,996万円、附属病院(歯科)811万円、内丸メディカルセンター(医科)9億4,797万円、内丸メディカルセンター(歯科)1億4,986万円、その他12億7,446万円です。
- ⑦減価償却額58億4,124万円は、前年度より9億6,618万円増加しました。
- ⑧その他の諸経費等は4億4,235万円となりました。主な内訳は、福利費2億3,720万円(学生福利費2,137万円、職員福利費2億1,583万円)、公租公課2億515万円(消費税1億3,171万円、法人税・事業税2,139万円、固定資産税・都市計画税3,747万円等)です。
- ⑨借入金利息により7,800万円を計上しました。
- ⑩資産処分差額2億3,108万円は、耐用年数が経過した資産未償却額の除却等です。

2 資本収支

(1) 資産の部

- ①施設関係支出 4 億 4,280 万円は、臨床研修医宿舎等建設による建物 4 億 1,832 万円等です。
- ②設備関係支出 140 億 539 万円は、教育研究用機器備品 135 億 9,375 万円等です。
- ③第 2 号基本金引当特定資産は、総合移転整備事業資金として 2 億円を積み立てました。
- ④貯蔵品残高は、年度末に棚卸を行い調査した在庫分であり、医薬品・医療材料 8 億 6,544 万円、歯科貴金属 835 万円、合計 8 億 7,379 万円です。

(2) 負債、純資産の部

- ①退職給与引当金残高 135 億 2,246 万円のうち 81 億 7,436 万円は、平成 23 年度から 10 年間毎年度均等に繰り入れ

ている退職給与引当金特別繰入額の累積額です。

- ②前受金残高 14 億 4,837 万円は、令和 3 年度入学生の学生生徒等納付金等です。
- ③預り金残高 6 億 6,872 万円は、源泉所得税 5,594 万円、県市町村民税 1 億 721 万円、私学共済掛金 1 億 4,887 万円等です。
- ④基本金は 5 億 5,925 万円を組入れし、1,333 億 7,848 万円となりました。
- ⑤当年度収支差額△ 50 億 1,977 万円と前年度繰越収支差額△ 432 億 6,205 万円を合計した翌年度繰越収支差額は、△ 482 億 8,183 万円となりました。
- ⑥純資産の部合計（基本金＋繰越収支差額）は、前年度より 44 億 6,052 万円減少し、850 億 9,666 万円となりました。
- ⑦令和 2 年度末現在で作成する財産目録純資産額（資産総額－負債総額）は 850 億 9,666 万円です。

令和2年度 事業活動収支計算書

(単位：千円)

区 分	収 入 の 部		支 出 の 部	
	科 目	金 額	科 目	金 額
教育活動収支	学 生 生 徒 等 納 付 金	7,962,169	人 件 費	22,853,127
	手 数 料	167,005	医 療 経 費	16,124,037
	医 療 収 入	35,753,428	消 耗 品 費	886,637
	寄 付 金	726,801	光 熱 水 費	1,370,955
	経 常 費 等 補 助 金	4,630,109	修 繕 費	383,301
	付 随 事 業 収 入	1,207,115	業 務 委 託 費	5,610,364
	雑 収 入	977,384	減 価 償 却 額	5,841,242
			そ の 他 の 諸 経 費 等	2,542,710
	教育活動収入計	51,424,011	教育活動支出計	55,612,373
教育活動外収支	受 取 利 息 配 当 金	4,171	借 入 金 等 利 息	78,000
	教育活動外収入計	4,171	教育活動外支出計	78,000
特別収支	資 産 売 却 差 額	23,428	資 産 処 分 差 額	231,082
	そ の 他 の 特 別 収 入	826,322	そ の 他 の 特 別 支 出	817,000
	特 別 収 入 計	849,750	特 別 支 出 計	1,048,082
	事業活動収入合計	52,277,932	事業活動支出合計	56,738,455
	基本金組入額合計			△ 559,250
	当 年 度 収 支 差 額			△ 5,019,773

令和2年度 資金収支計算書

(単位：千円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
学 生 生 徒 等 納 付 金 収 入	7,962,169	人 件 費 支 出	22,793,900
手 数 料 収 入	167,005	諸 経 費 支 出	26,895,694
寄 付 金 収 入	775,943	借 入 金 等 利 息 支 出	78,000
補 助 金 収 入	5,365,455	施 設 関 係 支 出	442,802
資 産 売 却 収 入	23,470	設 備 関 係 支 出	1,405,385
付 随 事 業 収 入	1,207,115	資 産 運 用 支 出	500,200
医 療 収 入	35,753,428	そ の 他 の 支 出	3,660,539
受 取 利 息 ・ 配 当 金 収 入	4,171	資 金 支 出 調 整 勘 定	△ 3,982,515
雑 収 入	977,445	翌年度繰越支払資金	9,233,373
前 受 金 収 入	1,448,367		
そ の 他 の 収 入	8,370,696		
資 金 収 入 調 整 勘 定	△ 10,409,055		
前年度繰越支払資金	9,381,169		
収 入 の 部 合 計	61,027,378	支 出 の 部 合 計	61,027,378

貸借対照表 (令和3年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	105,453,090	固 定 負 債	32,399,611
有 形 固 定 資 産	97,096,278	流 動 負 債	7,150,634
特 定 資 産	8,103,798	負 債 の 部 合 計	39,550,245
そ の 他 の 固 定 資 産	253,014	純 資 産 の 部	
流 動 資 産	19,193,811	基 本 金	133,378,483
		繰 越 収 支 差 額	△ 48,281,827
		純 資 産 の 部 合 計	85,096,656
資 産 の 部 合 計	124,646,901	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	124,646,901

新任教授の紹介

令和3年6月1日就任

生理学講座病態生理学分野

黒瀬 雅之 (くろせ まさゆき)

昭和48年9月26日
大阪府大阪市出身



趣味

宝塚観劇、野鳥撮影

教職員への自己PR

病態生理学分野を担当させて頂くことになり、その重責をひしひしと感じております。本学歯学部を卒業後、新潟大学大学院・助教そして米国でのポストドクを経験し本学に戻って参りました。外部に出たことで経験し、自分自身の成長に繋がった“知的好奇心を引き出すこと”の出来る教育・研究を、本学の学生に実践出来るように力を尽くしていきたいと考えています。これからもご支援よろしくお願い致します。

主な経歴

平成10年3月	岩手医科大学歯学部卒業
平成17年4月	長寿科学振興財団リサーチレジデント
平成18年12月	新潟大学歯学部 口腔生理学 助教
平成19年4月	新潟大学大学院医歯学総合研究科 助教
平成20年11月	ニューイングランド大学医学部 博士研究員
令和元年9月	岩手医科大学病態生理学分野 准教授
令和3年6月	現職

研究テーマ

・咀嚼嚥下機能の計測手法の開発 ・疼痛 ・ドライシンドローム

主な著者論文

- ・ Dry eye sensitizes cool cells to capsaicin-induced changes in activity via TRPV1. (J Neurophysiol. 2019 1;121(6):2191-2201.)
- ・ Dry eye modifies the thermal and menthol responses in rat corneal primary afferent cool cells. (J Neurophysiol. 2013 110(2):495-504.)
- ・ 顎関節痛を調節する下行性疼痛制御機構について (日本顎関節誌 31(3) 149-158 2019)

表彰の栄誉

放射線腫瘍学科の家子 義朗 助教が

Radiological Physics and Technology 誌において土井賞（優秀論文賞）を受賞しました

Radiological Physics and Technology 誌（日本放射線技術学会と日本医学物理学会共同の英語論文誌）において、論文「The impact of 4DCT-ventilation imaging-guided proton therapy on stereotactic body radiotherapy for lung cancer」が土井賞（優秀論文賞）を受賞しました。この賞は、年間の優秀論文に贈られる賞で、先日開催された第121回日本医学物理学会学術大会において表彰状・副賞が授与され、受賞講演を行いました（Web参加）。

本論文は、肺癌の放射線治療において、副作用低減を目的とした新たな放射線治療計画法に関する研究報告です。非剛体レジストレーションという画像変形技術を用いて4次元CT画像から肺機能を定量化し、その肺機能画像に基づき、副作用と関係する機能肺領域への線量を低減させた治療計画をX線治療・陽子線治療でそれぞれ立案し、その有効性を検討しました。

本論文が評価され大変嬉しく思いますし、この場をお借りして、日頃お世話になっております医局員の皆様、放射線治療スタッフの皆様に感謝申し上げます。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

（文責：放射線腫瘍学科 助教 家子 義朗）



泌尿器科学講座の久野 瑞貴 専門研修医が

日本泌尿器科学会東北地方会で優秀演題賞を受賞しました



この度、第262回日本泌尿器科学会東北地方会（令和3年4月17日：仙台市）において、演題「経皮的生検で診断困難であった男性Aggressive angiomyxoma」を発表し、優秀演題賞を受賞しました。Aggressive angiomyxomaは会陰部に好発する間葉系良性腫瘍で男女比1：6と女性に多く、男性は世界で52例と非常に稀です。術前診断が難しいことや術後局所再発が多いことが知られています。今回は術前診断が難しかったことに着目し、考えられる会陰部腫瘍の鑑別疾患、治療方針の後方視的検討、Aggressive angiomyxomaに対するより良い対応方法について検討を行いました。開催地の新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、完全Web方式での開催となりましたが、主催された東北大学の多くの方々のおかげで大きなトラブルなく発表を終えることができました。

今回の発表に際して、小原航教授をはじめとする当講座の医局員の先生方、病理診断学講座鈴木正通助教、放射線医学講座川島和哉助教にご指導を賜りました。さらにご協力を頂きましたスタッフの方に深く御礼申し上げます。今回の賞を励みに今後も診療、研究とより一層頑張って参ります。

（文責：泌尿器科学講座 専門研修医 久野 瑞貴）

岩手医科大学募金状況報告

本学の事業募金に対し、特段のご理解とご支援を賜りました皆様方お一人おひとりに、厚く御礼申し上げます。
ご支援いただいた皆様のご協力に感謝の気持ちを込め、ここにご芳名を掲載いたします。
今後とも格別なるご支援・ご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。
※ご芳名及び寄付金額は、掲載を承諾された方のみ紹介しています。

学術振興資金募金

第4回目のご芳名紹介です。(令和3年4月1日～令和3年5月31日)

法人・団体等(4件)

<8,000,000>

株式会社 こすかたサービス(岩手県紫波郡)

<ご芳名のみ>

株式会社 三田商店(岩手県盛岡市)

圭陵会 宮古支部(岩手県宮古市)

医療法人 しのはら形成・皮ふクリニック(長野県佐久市)

個人(8件)

<2,000,000>

小川 彰(役員)

<ご芳名のみ>

鬼怒川 博孝(医69)

<100,000>

片山 辰郎(父母)

佐柄 英人(父母)

<50,000>

岡山 かほる(医31)

横岡 聖一(父母)

小笠原 聡(医40)

杉藤 正典(父母)

区 分	申込件数	寄付金額(円)
圭 陵 会	130	60,411,110
在 学 生 ご 父 母	14	7,750,000
役 員 ・ 名 誉 教 授	14	16,370,000
教 職 員	11	970,000
一 般	5	22,120,000
法 人 ・ 団 体	74	32,775,481
合 計	248	140,396,591

(令和2年9月1日～令和3年5月31日現在)

創立120周年記念事業募金

第40回目のご芳名紹介です。(令和3年4月1日～令和3年5月31日)

法人・団体等(1件)

<30,000,000>

株式会社 こすかたサービス(岩手県紫波郡)

個人(1件)

<ご芳名のみ>

岩動 孝(医16)

区 分	申込件数	寄付金額(円)
圭 陵 会	1,086	648,095,089
在 学 生 ご 父 母	921	537,910,000
役 員 ・ 名 誉 教 授	99	124,070,000
教 職 員	263	35,262,000
一 般	143	48,515,010
法 人 ・ 団 体	392	1,141,084,000
合 計	2,904	2,534,936,099

(平成26年6月1日～令和3年5月31日現在)

理事会報告(5月定例-5月24日開催)

- 2020年度事業報告について
- 2020年度決算及び監査報告について
- 教員の人事について

統合基礎講座生理学講座病態生理学分野 教授
黒瀬 雅之(前 同分野 准教授)

(発令年月日 2021年6月1日付)

4. 令和4年度学納金等について

本学及び他大学の学費改定状況や入学志願者の動向等を考慮し、各学部いずれも据置きとすることを承認した。

理事会報告(6月定例-6月28日開催)

1. 教員の人事について

医学部小児科学講座 特任教授
石川 健(前 同講座 准教授)

医学部小児科学講座 准教授
齋木 宏文(前 同講座 特任准教授)

(発令年月日 2021年7月1日付)

2. 組織規程及び教育職員の定員に関する規程の一部改正について

医歯薬総合研究所において、従来から行ってきた機能形態学に関する研究を更に発展、推進させるために機能形態研究部門を新設することとし、組織規程及び教育職員の定員に関する規程の一部改正すること、統合基礎講座における教育・研究の充実と強化を目的に、当該講座教員定員の見直しにより医学部運用定員を設けることとし、教育職員の定員に関す

る規程の一部改正すること、歯学部教務課全員が兼務としていた内丸キャンパス教務課を実態に即し廃止すること、医師卒後臨床研修センターの名称を研修センター事務室に改め、高度看護研修センター等、附属病院の研修業務を一元管理すること、内丸総務課と内丸医事課を統合し、内丸キャンパス事務室に改め、併せて病院事務部の組織を整理することとし、組織規程の一部改正することを承認した。

施行年月日

組織規程の一部改正

(医歯薬総合研究所の組織改編) 2021年7月1日付

(事務局の組織改編) 2021年8月1日付

教育職員の定員に関する規程の一部改正

2021年7月1日付

中央放射線診断エリア

放射線診断エリア(表記番号15)は東棟エレベータの右側に位置しています。放射線部門の一般撮影室・CT検査室・MRI検査室、血管造影・心臓カテーテル室が集約されており、病院のコンセプトどおり検査を受けられる患者さんの動線が短いことが特徴になっています。構成職種は放射線診断医(12名)、診療放射線技師(中央放射線部として60名)、看護師(20名)、受付事務(6名)からなり、吉岡部長のもと「安全安心な医療と情報の提供」をモットーに各職種間で密に連携を取りながら運営をしています。病院移転後より急患時の検査や特殊検査はコマンダー医※・受付が対応することにより、適切な検査が行えるようになっていきます。また、産学連携した新技術の研究開発や新装置のフィールドテストも行っていることから県内外からの見学者も受け入れています。これからも患者さんが満足できる医療を提供できるよう日々励んでいきたいと思っています。

※コマンダー医：検査の適応や内容を吟味してフロア全体の検査の運営を指揮する放射線診断医のこと。画像診断管理加算3の要件の一つとなっている。

(副技師長 佐々木 忠司)



西10階A病棟(子どものこころ病棟)

西10階A病棟(子どものこころ病棟)は、国内初の大学病院へ設置された児童精神科病棟です。病床数は18床、児童精神科医師、看護師、看護補助者で構成され、その他、薬剤師、臨床心理士、精神保健福祉士、作業療法士、クラークが配属されています。摂食障害、発達障害、いじめ、家庭内DVに関連したPTSDなど様々な問題を抱えた子どもたちが入院しています。複雑な家庭環境、養育背景を多職種で共有し、優しさと思いやりの心を信念に、安全で安心できる環境を提供できるよう努力しています。また、言語化できず自傷や他害など行動化する子どもや、心を閉ざした子どもの気持ちに寄り添い、細やかな変化をキャッチし対応できるよう日々奮闘しています。病棟では、ホームプログラム、体育プログラムをはじめ、季節の行事を企画しています。さ

らに、となん支援学校訪問学級の教員の方々と連携を図り、学習面のサポートも行っています。

(主任看護師 宮守 優)



岩手医科大学報編集委員

小川 彰	佐藤真結美
影山 雄太	工藤 静子
松政 正俊	塩山 亜紀
齋野 朝幸	及川 弘美
藤本 康之	安保 淳一
白石 博久	佐々木忠司
成田 欣弥	畠山 正充
西里 真澄	藤村 尚子
佐藤 仁	武藤千恵子
伊藤 奈央	高橋 慶
藤澤 美穂	

編集後記

大学報が隔月刊になってから2回目の発行になります。新しく配置された医師事務作業補助者の特集をはじめ、今号も充実した内容でお届けできたと思います。

表紙は東京2020オリンピック・パラリンピックの聖火リレーの様子です。今回は新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮した中での開催になりますが、純粋にオリンピックを楽しめた明るい夏に早く戻りたいものです。(編集委員 成田 欣弥)

岩手医科大学報 第536号

発行年月日/令和3年7月31日

発行/学校法人岩手医科大学

編集委員長/小川 彰

編集/岩手医科大学報編集委員会

事務局/法人事務部 総務課

TEL 019-651-5111(内線5452、5453)

FAX 019-907-2448

E-mail:kouhou@jiwate-med.ac.jp

印刷/河北印刷株式会社

盛岡市本町通2-8-7

TEL 019-623-4256

E-mail: office@kahoku-ipm.jp



子どものストレス反応と対処法

子どものストレス反応

子どもたちは様々な場面で、大きなストレスを受けます。例えば、学校では学習や対人関係の場面、家庭では大人に怒られた場面など、普段の生活においてストレスが生じます。その中でも、予期しなかった災害や、事件・事故に遭った時には、強いストレス反応が生じることがあります。

子どものストレス反応は、恐ろしい体験に遭った直後から生じ、その出来事を繰り返して思い出す、反復的・侵入的想起が出現し、多くの子どもたちはそのことに戸惑います。これらの想起はいつでも起こり得ますが、特に眠りにつこうとするときなどに起きます。睡眠障害は一般的で、特に最初の2～3週間に起きます。悪夢をみることや、悪夢をみるのが怖くて、夜通し起きていることなどが生じます。また、最初の数日間、子どもたちは両親が見えなくなることを嫌がるなどの分離不安がしばしばみられます。その反面、子どもたちは両親や仲間に対して、以前よりもさらにイライラして怒りっぽくなります。他には、恐ろしい体験に関連したことへの恐怖心が生じて、その体験と関連する状況を避けようとする反応が起こります。また、集中力の困難を経験して、学業において新しいことを覚えることが難しくなります。子どもたちは、自分が経験した怖い体験を話したいという衝動にかられますが、同時に、両親や仲間に話すことが難しいと感じます。しばしば、子どもたちは大人を動揺させたくないと思い、その結果、両親は子どもたちの苦しさに気づかないことがあります。

ストレス反応に対する対処法

まずは、周囲の大人が子どもの状態を十分に観察しながら、安心・安全な環境を与えることが大事です。小さい子どもであれば、一緒に遊んであげたり、子どもが好きな絵本を読んであげたりすると気持ちが落ち着いてきます。怖かった出来事については、無理に聞き出そうとはせずに、子どもたちが自ら語り出したら、その気持ちを受け止めてあげます。

緊張が強い時にはリラクゼーションが有効とされています。リラクゼーションの一つに、呼吸法があります。呼吸法では、息を鼻から深く吸い込み、口から吐く腹式呼吸を行います。小さい子どもの場合には、息を吸う時には、「お花の匂いを嗅ごう」、息を吐く時には、「シャボン玉を作ろう」と声をかけて、大人と一緒に行うと、効果的です。

